

付 録

ブルックリン橋の主要諸元¹

| | |
|----------------------|---------------------------|
| ・ 河川径間長 | 1,595ft 6in (486.3m) |
| ・ 各々の陸側径間長 | 930ft (283.5m) |
| ・ ブルックリン側取付道路長 | 971ft (296.0m) |
| ・ ニューヨーク側取付道路長 | 1,562ft 6in (476.2m) |
| ・ 橋 長 | 5,989ft (1,825.4m) |
| ・ 全 幅 員 | 85ft (25.9m) |
| ・ 主ケーブルの本数 | 4 本 |
| ・ 主ケーブルの直径 | 15(3/4)in (40cm) |
| ・ 主ケーブル 1 本の長さ | 3,578ft 6in (1,090.7m) |
| ・ 主ケーブル 1 本の素線本数 | 5,434 本 |
| ・ 主ケーブル 1 本の素線総延長 | 3,515mile (5,657km) |
| ・ 主ケーブル 1 本の被覆素線総延長 | 243mile 943ft (391.4km) |
| ・ 主ケーブル 1 本の重量 | 1,732,086lb (785.7t) |
| ・ 主ケーブル 1 本の極限強度 | 24,621,780lb (11,168t) |
| ・ 主ケーブル 1 本の主径間吊材本数 | 208 本 |
| ・ 主ケーブル 1 本の陸側径間吊材本数 | 86 本 |
| ・ 吊材 1 本の強度 | 70t |
| ・ 吊材 1 本に作用する最大重量 | 10t |
| ・ 主ケーブル 1 本に作用する最大重量 | 3,000t |
| ・ ブルックリン側基礎の深さ | 最高水位以深 44ft 6in (13.6m) |
| ・ ニューヨーク側基礎の深さ | 最高水位以深 78ft 6in (23.9m) |
| ・ ブルックリン側ケーソンの大きさ | 168ft×102ft (51.2m×31.1m) |
| ・ ニューヨーク側ケーソンの大きさ | 172ft×102ft (52.4m×31.1m) |
| ・ ブルックリン側ケーソンの進水重量 | 3,000t |
| ・ ニューヨーク側ケーソンの進水重量 | 3,250t |
| ・ ブルックリン側ケーソンの高さ 進水時 | 14ft 6in (4.420m) |
| ・ ブルックリン側ケーソンの高さ 完成時 | 21ft 6in (6.553m) |
| ・ ニューヨーク側ケーソンの高さ 進水時 | 14ft 6in (4.420m) |
| ・ ニューヨーク側ケーソンの高さ 完成時 | 31ft 6in (9.601m) |
| ・ 主塔の平面寸法 最高水位面 | 140ft×59ft (42.7m×18.0m) |
| ・ 主塔の平面寸法 天端 | 136ft×53ft (41.5m×16.2m) |
| ・ 最高水位面上の主塔高さ | 276ft 6in (84.3m) |
| ・ 主塔での道路面の高さ | 119ft (36.3m) |

¹ 全ての諸元は、1883 年完成時の値を示す。

| | |
|---------------------------|---|
| ・ 道路面からアーチ部までの高さ | 117ft (35.7m) |
| ・ 道路面から主塔天端までの高さ | 159ft (48.5m) |
| ・ 主塔の開口幅 (片側) | 33ft 9in (10.3m) |
| ・ ブルックリン主塔の総石積工 | 38,214yd ³ (29,217m ³) |
| ・ ニューヨーク主塔の総石積工 | 46,945yd ³ (35,892m ³) |
| ・ アンカレイジ基部の大きさ | 129ft×119ft (39.3m×36.3m) |
| ・ アンカレイジ天端の大きさ | 117ft×104ft (35.7m×31.7m) |
| ・ アンカレイジ前面側の高さ | 89ft (27.1m) |
| ・ アンカレイジ背面側の高さ | 85ft (25.9m) |
| ・ アンカレッジ 1 基の重量 | 60,000t |
| ・ アンカー・プレート基数 | 8 基 |
| ・ アンカー・プレート 1 基の重量 | 23 t |
| ・ アンカレイジからアンカレイジまでの吊構造部重量 | 3,400ft (1036m) 6,620 t |
| ・ 橋梁の総重量 (石造を除く) | 14,680 t |
| ・ 車道勾配 | 3.25% |

建設工事の経緯

| | |
|----------------------------|-------------|
| ・ 中心線測量着手 | 1869年6月 |
| ・ ブルックリン主塔基礎の浚渫 | 1870年1月3日 |
| ・ ブルックリン側ケーソン進水 | 1870年3月19日 |
| ・ ブルックリン側ケーソン据付 | 1870年5月3～4日 |
| ・ ブルックリン側ケーソン内作業着手 | 1870年5月21日 |
| ・ ブルックリン側ケーソン上の定礎 | 1870年6月15日 |
| ・ ブルックリン側ケーソンでの火災発見 | 1870年12月1日 |
| ・ ブルックリン側主塔基礎の完成 | 1871年3月11日 |
| ・ ニューヨーク側ケーソンの進水 | 1871年5月8日 |
| ・ ニューヨーク側ケーソンの設置位置への曳航 | 1871年9月11日 |
| ・ ローリングによるニューヨーク側ケーソンの沈降停止 | 1872年5月18日 |
| ・ ニューヨーク側主塔基礎の完成 | 1872年7月12日 |
| ・ ブルックリン側アンカレイジ着工 | 1873年2月 |
| ・ ニューヨーク側アンカレイジ着工 | 1875年5月 |
| ・ ブルックリン側主塔完成 | 1875年6月 |
| ・ ブルックリン側アンカレイジ完成 | 1875年11月 |
| ・ ニューヨーク側主塔完成 | 1876年7月 |
| ・ ニューヨーク側アンカレイジ完成 | 1876年7月 |
| ・ 主ケーブル製作用パイロットロープの渡海 | 1876年8月14日 |
| ・ E・F・ファリントンによる最初の渡海 | 1876年8月25日 |
| ・ 最初のケーブル素線の繰り出し | 1877年5月29日 |
| ・ 主ケーブル製作開始 | 1877年6月11日 |
| ・ 主ケーブルのスピニング作業完了 | 1878年10月5日 |
| ・ 橋梁床組下部構造の完成 | 1881年12月 |
| ・ トラス構造と遊歩道の完成 | 1883年4月 |
| ・ 橋梁開通 | 1883年5月24日 |